



平成30年2月5日

各 位

会 社 名 シュッピン株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 小野 尚彦
 (コード番号：3179 東証第一部)
 問 合 せ 先 取締役コーポレート戦略本部長
 辻 本 拓
 (TEL. 03-3342-0088)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月8日に公表しました平成30年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成30年3月期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	28,429	1,402	1,387	950	39.68
今 回 修 正 予 想 (B)	30,770	1,523	1,510	1,044	43.61
増 減 額 (B - A)	2,341	121	123	94	
増 減 率 (%)	8.2	8.6	8.9	9.9	
(ご参考) 前 期 実 績 (平成29年3月期)	24,996	1,096	1,078	741	30.96

(注) 当社は、平成30年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。このため、「1株当たり当期純利益」は、当該株式分割が平成29年3月期の期首に行われたと仮定し算出しております。

2. 修正の理由

平成30年3月期の業績予想につきましては、12月商戦を含む第3四半期も引き続き好調に推移した結果、売上高、営業利益、経常利益ともに当初の業績予想を上回る見通しとなりました。主力のカメラ事業においては、One To Oneマーケティング施策による効果が引き続き順調に進んでおり、12月度の新規会員数は4,000人を超え、買取の伸びが販売の伸びにも繋がり、中古、新品ともに売上が増加し堅調に推移しております。

時計事業においても、戦略的な商品のラインアップの拡大に加え、株高等の資産効果による高額消費の影響もあり、引き続き好調に売上を伸ばしております。一方、買取・販売が計画以上に伸びているため、当初来期以降に予定していた物流スペースの増床等を今期第4四半期に前倒し実施することとしました。それに伴う費用が上乘せとなりますが、各利益は前回予想よりも上回る見通しとなっております。

(注) 上記の業績予想は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上